

ケアマネ通信

26年
3月号

編集発行 佐野市地域包括支援センター

さの社協	大橋町 3212 番地 27	TEL.22 - 8129
佐野市医師会	植上町 1677 番地	TEL.20 - 2011
佐野市民病院	田沼町 1832 番地 1	TEL.62 - 8281
くずう	あくど町 3084 番地	TEL.84 - 3111



もうすぐ春ですね。皆様いかがおすごでしょうか？
季節の変わり目ですので、体調に気をつけて頑張りましょう。

研修報告

「制度の移行（障害・生保・介護）に関する研修」について

平成 26 年 1 月 22 日佐野市勤労者会館 2 階会議室において、佐野市の障がい福祉課、社会福祉課、介護保険課の職員を講師に迎え、「障害者総合支援法や生活保護受給者の方が介護保険法に制度移行する場合の注意点について」の研修会を開催しました。

当日は、市内の居宅介護支援事業所や小規模多機能型居宅介護支援事業所より 59 名の参加がありました。

障害・生保・介護の各制度の内容や利用までの流れについてと、介護保険制度へ移行する申請者に係る注意事項について学びました。



★介護保険制度と障害者総合福祉法の優先順位については

- ・ 65 歳以上の 1 号被保険者 介護保険 > 障害者総合支援法
- ・ 40 歳以上 65 歳未満の 2 号被保険者 介護保険 > 障害者総合支援法
- ・ 40 歳以上 65 歳未満の医療保険未加入の生活保護受給者は

介護保険(介護扶助) < 障害者総合支援法 となります。

★障害者総合支援法によるサービスを利用している方が、65 歳に到達し介護保険に移行する場合は、移行期間の措置として、本人の誕生日に限り、引き続き障害者福祉制度でのサービスの利用が可能となります。利用者の誕生日により利用期間の幅が異なります。

★介護扶助(生保)によるサービスを利用している方が、65 歳に到達し介護保険に移行する場合は、誕生日の 2 か月前から申請手続きが取れます。「新規」扱いとなりますが、介護扶助での認定と同じ介護度となります。

会場からの質問で「障害者総合福祉法のサービスを利用していた方が、介護保険へ移行する際、本人・ご家族に制度の違いについて担当課で事前に十分説明し、理解を得る対応を

いただけているでしょうか？」とありましたが、回答は「今後の検討課題」とのことでした。

事後のアンケートでは、「障害や生活保護について勉強する機会がなかったので参加して良かった。」「事例を通してもっと制度を学びたい。」「制度面の知識を深められるような機会を作ってほしい」等のご意見がありました。



寄稿頂きました

地域の課題を把握するために
地域包括支援センターも参加しています!(^_^)!

ケアプラン検討会を行っています

介護保険課では、ひとりケアマネの事業所を対象に「ケアプラン検討会」を行っており、先日、初めての検討会を行いました。検討をして頂いた包括の主任ケアマネからは、プランに限らず支援やご家族との関わり等様々な角度から助言を頂き、一緒になって頭を抱えるような場面もありました。

ケアマネさんからは「事例を出して良かった。安心できた」とお話しがありましたので、困った事例がありましたら、ご相談いただければと思います。

(佐野市介護保険課 大竹郁子様より)

ケアプラン検討会に参加して

「一人ケアマネ」として日々の業務に追われている私ですが…この度、第一回ケアプラン検討会に参加させていただきました。地域包括支援センターの主任ケアマネ・市の担当者の方たちと、ざっくばらんに、気楽な雰囲気の中、意見交換をすることができました。

現在進行形である自身の担当ケースに、様々なご意見やアドバイスをいただく中で、改めて自分自身のケアマネジメント業務の振り返りをする事ができました。

一人ケアマネの皆さん、お気軽に「ちょっと気になるケース」を持って「ケアプラン検討会」に参加されてみてはいかがでしょうか？

(佐野厚生総合病院居宅介護支援事業所 福田史代様より)

高齢者を狙った特殊詐欺に注意！！

テレビや新聞等で毎日のように特殊詐欺(オレオレ・架空請求・還付金・商品取引名目等)の被害が報道されています。平成25年中の栃木県内における特殊詐欺被害件数は221件、被害額は過去最悪の12億円を突破しました。佐野市内においても昨年はオレオレ詐欺5件、金融商品取引1件で約4,600万円の被害が発生しています。被害者の約77%が60歳以上でその内約67%が女性です。最近はゆうパックやレターパックが犯行に使われているとの事です。私たちの関わっている高齢者も狙われているかも知れません。被害にあったご本人の心労はもとより今後の生活への影響も大です。普段から詐欺について注意喚起をお願いします。



職員紹介

2月より佐野市地域包括支援センター佐野市医師会の社会福祉士として勤務しております佐藤裕典さとうひろのりです。地域の皆様の話を中心に傾聴し、丁寧な支援を心掛けて行きたいと思っております。一日でも早く仕事に慣れ、皆様に信頼されるように頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

編集後記

理化学研究所の小保方晴子さんが「STAP細胞」を発見したというニュースがありました。発見も素晴らしいですが、小保方さんという方のお人柄も魅力がありますね。「あの人なら、協力したい」そんな風に思われるのには、裏に隠された大変な努力があるのでしょうか…。発見された細胞のように、刺激を受けて成長したいなと思ったのは私だけでしょうか…。(笑)。